

研究計画書

ゼミ名	森ゼミⅡ	チーム名	ネットフリックス
タイトル	コロナ禍における SNS と誹謗中傷		
テーマ群	g)その他		
メンバー		
研究計画内容	<p>「研究背景」</p> <p>コロナウイルスの影響により、人々の暮らしに変化が起きた。政府の緊急事態宣言や自粛要請により、自由に出歩くこともできない期間さえあった。いまでも不要な外出を控えようという風潮が残っている。家にいる時間が例年より増えたいま、考えたいと思ったのが SNS と芸能人への誹謗中傷だ。家にいる時間に何をするかというのはコロナ禍の大きな課題であると思う。そこで思ったのが、SNS の利用時間が増えているのではないかということだ。さらに、SNS の利用時間が増えたことにより、芸能人への誹謗中傷も増えているのではという仮説を立てた。そこで、どのような人が誹謗中傷をするのか？どれくらいの人が誹謗中傷をしたことがあるのかなど、SNS、コロナを関連付けて研究したいと考えた。それと同時に、ネットフリックスなどのサブスクリプションサービスの利用についても調べる。</p> <p>「研究内容」</p> <p>この発表において、重要となるのが、コロナウイルスが NETFLIX、SNS などの利用率に相関があるのかである。そこで、アンケートと回帰分析を使用して調査を行う。具体的には、性別や年齢、NETFLIX に加入している人がどれくらいいるのか、1 日の利用時間などを質問する。この質問を SNS にも置き換えて使用する。また、外食頻度の変化や、マスクの着用率などの質問をし、回答者のコロナへの危機感も調査する。</p> <p>このアンケート結果で回帰分析を行う。回帰分析は SNS の利用時間などを説明変数 (Y) とし、性別や年齢などを従属変数 (X) とする。このようにして、コロナウイルスとの相関を調査する。そして、どのような人が誹謗中傷を行うのかなどの傾向も調べる。</p>		